

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	精神看護学概論	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第1学期
担当講師	田所 正春(臨床経験8年、教育経験10年)				
科目目標	1. 心の健康問題の発生のプロセスと健康の保持・増進・回復のための看護の役割について理解する。 2. 精神看護の変遷、意義を理解し、精神に障害のある対象の人権を擁護するための制度を理解する。				
授業概要	<p>第1回 こころの健康 (講義) こころが健康な状態とは、どのような状態なのか、テキストをもとに考え理解する。</p> <p>第2回 現代社会とメンタルヘルス (講義) 現代社会の精神保健に関わる問題について学習し理解する。</p> <p>第3回 精神保健と精神衛生 (講義) 精神保健と精神衛生の概念を学習し、理解する。</p> <p>第4回 フロイトの精神力動論 (講義) フロイトの精神力動論と精神発達論を学習し、理解する。</p> <p>第5回 エリクソンの発達論 (講義) エリクソンの発達論と自我同一性について学習し、理解する。</p> <p>第6回 適応機制 (講義) 適応機制の種類と内容を学習し理解する。</p> <p>第7回 危機理論とリスクマネジメント (講義) 危機理論を理解したうえで、リスクマネジメントについて考える。</p> <p>第8回 身体疾患をもつ人と家族の心の健康(1) (講義) 急性疾患患者、慢性疾患患者、手術療法患者と家族の心の健康について学習し理解する。</p> <p>第9回 身体疾患をもつ人と家族の心の健康(2) (講義) 妊婦、産婦、褥婦、小児、高齢者と家族の心の健康について学習し理解する。</p> <p>第10回 精神保健医療福祉の歴史 (講義) 欧米と日本における精神保健医療福祉の歴史を学習し、理解する。</p> <p>第11回 精神保健医療福祉に関する法制度 (講義) 精神保健医療福祉の歴史をふまえ、様々な法制度を学習し、理解する。</p> <p>第12回 精神保健福祉法に基づく看護 (講義) 精神保健福祉法に基づく入院形態ならびに入院患者の処遇と看護について学習し理解する。</p> <p>第13回 保健医療に関する社会資源の活用と調整 (講義) 市町村、保健所、精神保健福祉センターの役割と社会資源の調整について学習し理解する。</p> <p>第14回 障害者総合支援法に基づく支援 (講義) 障害者総合支援法に基づく社会資源の活用について学習し、理解する。</p> <p>第15回 まとめ:1H (講義) 講義内容のまとめと復習を行う。 終了試験:1H</p>				
看護師国家試験出題基準	こころのバリアフリー宣言、第1～3次予防、リエゾン精神看護、リビドー、エス、自我、超自我、意識、前意識、無意識 自我同一性、モラトリアム、適応機制、カプラン、精神保健福祉法、呉秀三、宇都宮事件、任意入院、医療保護入院 措置入院、精神保健指定医、アドボカシー、ストレングス、障害者総合支援法				
授業の進め方	社会状況の変化に伴い精神の健康問題も多様になってきている。看護職の担う役割と機能を倫理的な視点も含めて考えられるようにする。また、地域の精神保健問題と対策について見つけながら支援のあり方を検討する機会をもつ。				
履修のポイント・留意事項	各専門領域で学んだ各発達段階における精神的特徴と発達課題、健康レベルの精神的特徴と援助について復習しておく。				
テキスト	精神看護学Ⅰ -精神保健学- ノーヴェルヒロカワ				
評価方法・配点	終了試験(90%)、授業中の課題レポート(10%)				